

摂食・嚥下（えんげ）機能障害の治療に取り組んでいます。

嚥下内視鏡検査（VE）、嚥下造影検査（VF）

出雲市民リハビリテーション病院では、摂食・嚥下機能障害への取り組みとして嚥下内視鏡検査（VE）、嚥下造影検査（VF）を採用しております。

・言語聴覚士による摂食・嚥下機能評価

リハビリテーション

出雲市民リハビリテーション病院では、12名の言語聴覚士により摂食嚥下機能障害のある患者様へのリハビリテーションを実施しております。

病棟と連携しながら勉強会も実施しており、院内の摂食機能に対する質の向上に努めております。

医師・看護師・言語聴覚士（ST）による摂食機能カンファレンス

月1回医師・看護師・STによる摂食機能カンファレンスを実施しております。

- ・摂食・嚥下機能に関する情報共有
- ・嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査の適用者の選定
- ・摂食機能療法対象者選定
- ・摂食嚥下プログラムの見直し など

看護師による摂食機能療法

出雲市民リハビリテーション病院では、必要に応じて摂食機能療法を実施しております。STによるリハビリ実施時間以外に病棟看護師による摂食機能へのアプローチを実施しております。

